



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月18日

上場会社名 株式会社ティラド

上場取引所 東

コード番号 7236 URL <http://www.trad.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 宮崎 富夫

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経理・財務部長 (氏名) 金井 典夫

TEL 03-3373-1101

定時株主総会開催予定日 2020年6月25日

配当支払開始予定日

2020年6月26日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月25日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | |
|----------|---------|-----|-------|------|-------|------|-----------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期 | 130,524 | 4.1 | 2,843 | 44.2 | 2,883 | 48.3 | 1,435 | 17.3 |
| 2019年3月期 | 136,125 | 9.4 | 5,092 | 12.1 | 5,572 | 13.6 | 1,735 | 53.0 |

(注) 包括利益 2020年3月期 910百万円 (%) 2019年3月期 8百万円 (%)

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 | 自己資本当期純利益率 | 総資産経常利益率 | 売上高営業利益率 |
|----------|------------|-------------------|------------|----------|----------|
| | 円 銭 | 円 銭 | % | % | % |
| 2020年3月期 | 194.28 | | 3.3 | 3.2 | 2.2 |
| 2019年3月期 | 218.01 | | 3.9 | 6.0 | 3.7 |

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 52百万円 2019年3月期 196百万円

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年3月期 | 88,493 | 44,846 | 48.1 | 5,916.09 |
| 2019年3月期 | 92,929 | 46,170 | 47.4 | 5,537.37 |

(参考) 自己資本 2020年3月期 43,048百万円 2019年3月期 44,072百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

| | 営業活動によるキャッシュ・フロー | 投資活動によるキャッシュ・フロー | 財務活動によるキャッシュ・フロー | 現金及び現金同等物期末残高 |
|----------|------------------|------------------|------------------|---------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 |
| 2020年3月期 | 3,093 | 1,778 | 1,357 | 13,724 |
| 2019年3月期 | 8,558 | 6,387 | 71 | 13,826 |

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | | 配当金総額 (合計) | 配当性向 (連結) | 純資産配当 率(連結) |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|---------------|--------------|----------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 | | | |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 百万円 | % | % |
| 2019年3月期 | | 40.00 | | 50.00 | 90.00 | 716 | 41.3 | 1.6 |
| 2020年3月期 | | 40.00 | | 50.00 | 90.00 | 648 | 45.2 | 1.6 |
| 2021年3月期(予想) | | | | | | | | |

(注) 当社は定款において期末日を配当基準日と定めていますが、現時点では当該基準日における配当予想額は未定です。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|---------|------|-------|-------|-------|-------|-----------------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 48,600 | 26.5 | 1,200 | 172.0 | 1,200 | 173.5 | 1,800 | 205.8 | 250.03 |
| 通期 | 108,300 | 17.0 | 300 | 89.4 | 100 | 96.5 | 1,400 | 197.6 | 194.47 |

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P16「4. 連結財務諸表及び主な注記、(5) 連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 2020年3月期 | 8,344,405 株 | 2019年3月期 | 8,344,405 株 |
| 期末自己株式数 | 2020年3月期 | 1,145,320 株 | 2019年3月期 | 384,960 株 |
| 期中平均株式数 | 2020年3月期 | 7,390,393 株 | 2019年3月期 | 7,959,670 株 |

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | |
|----------|--------|-----|------|-------|-------|------|-------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年3月期 | 63,484 | 5.0 | 602 | 191.5 | 2,847 | 19.1 | 2,735 | 388.2 |
| 2019年3月期 | 66,794 | 5.2 | 658 | 8.8 | 3,522 | 12.5 | 560 | 79.3 |

| | 1株当たり当期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり当期純利益 |
|----------|------------|-------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年3月期 | 370.12 | |
| 2019年3月期 | 70.39 | |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|----------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2020年3月期 | 56,332 | 31,328 | 55.6 | 4,351.70 |
| 2019年3月期 | 59,280 | 31,098 | 52.5 | 3,907.09 |

(参考) 自己資本 2020年3月期 31,328百万円 2019年3月期 31,098百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 23,000 | 29.5 | 1,200 | 313.8 | 0 | 100.0 | 1,600 | 172.7 | 222.25 |
| 通期 | 52,800 | 16.8 | 1,000 | 66.1 | 1,400 | 50.8 | 700 | 125.6 | 97.23 |

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料は記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------|----|
| 1. 経営成績等の概況 | 2 |
| (1) 当期の経営成績概況 | 2 |
| (2) 当期の財政状態概況 | 3 |
| 2. 企業集団の状況 | 4 |
| 3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 | 6 |
| 4. 連結財務諸表及び主な注記 | 7 |
| (1) 連結貸借対照表 | 7 |
| (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 | 9 |
| (連結損益計算書) | 9 |
| (連結包括利益計算書) | 11 |
| (3) 連結株主資本等変動計算書 | 12 |
| (4) 連結キャッシュ・フロー計算書 | 14 |
| (5) 連結財務諸表に関する注記事項 | 16 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 16 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 16 |
| (会計方針の変更) | 16 |
| (連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項) | 17 |
| (連結貸借対照表関係) | 19 |
| (連結損益計算書関係) | 20 |
| (連結株主資本等変動計算書関係) | 23 |
| (連結キャッシュ・フロー計算書関係) | 25 |
| (追加情報) | 25 |
| (セグメント情報等) | 25 |
| (補足資料) | 28 |
| (1株当たり情報) | 29 |
| (開示の省略) | 29 |
| 5. 個別財務諸表及び主な注記 | 30 |
| (1) 貸借対照表 | 30 |
| (2) 損益計算書 | 33 |
| (3) 株主資本等変動計算書 | 35 |
| (4) 個別財務諸表に関する注記事項 | 37 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 37 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 37 |
| (追加情報) | 37 |

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績概況

(当期の業績概況)

当連結会計年度の経済環境は、世界経済の緩やかな減速を背景に、輸出が伸び悩む一方で、内需が堅調に推移し、底堅さを維持しておりましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、世界景気が大幅悪化するリスクが懸念されます。

このような状況の中、当企業集団の売上高（外貨ベース）は、米国、中国を除き、前期比減少しました。営業利益は、欧州、中国を除き、減益となりました。親会社株主に帰属する当期純利益については、売上減少等により、前期比減益となりました。

この結果、当連結会計年度の売上高は前期比5,600百万円減少し、130,524百万円（4.1%減）、営業利益は2,248百万円減少し、2,843百万円（44.2%減）、経常利益は2,688百万円減少し、2,883百万円（48.3%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は299百万円減少し、1,435百万円（17.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

連結子会社の当連結会計年度の決算日は12月31日であり、連結財務諸表の作成にあたっては同日現在の財務諸表を使用しております。ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。該当するセグメントは、米国、欧州、アジア、中国であります。

国内3子会社の決算日は連結会計年度の末日と一致しております。該当するセグメントは、その他であります。

| セグメント | 売上高 | | | | 営業利益 | | | |
|---------------|---------|---------|--------|-----------------|---------|---------|--------|-----------------|
| | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 | 増減 | 増減率※ (外貨ベース) | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 | 増減 | 増減率※ (外貨ベース) |
| | (百万円) | (百万円) | (百万円) | (%) | (百万円) | (百万円) | (百万円) | (%) |
| 日本 | 60,901 | 56,639 | △4,261 | △7.0 | 660 | △603 | △1,263 | △191.4 |
| 米国 | 31,394 | 31,040 | △353 | 0.1 | △325 | △892 | △566 | △177.3 |
| 欧州 | 3,707 | 2,928 | △778 | △20.9 | △1,298 | △1,017 | 280 | 20.4 |
| アジア | 18,547 | 17,739 | △807 | △8.8 | 2,682 | 2,176 | △505 | △22.7 |
| 中国 | 20,633 | 21,211 | 577 | 5.7 | 2,807 | 2,769 | △38 | 1.5 |
| その他 (含む消去) | 941 | 964 | 23 | 2.4 | 566 | 411 | △155 | △27.4 |
| 合計 | 136,125 | 130,524 | △5,600 | △4.1 | 5,092 | 2,843 | △2,248 | △45.0 |

※表中の増減率（外貨ベース）は、海外売上上の為替換算レート変動による差異を補正した場合の増減率です。

① 日本

自動車用売上高は、主要客先の販売減少等より、前期比減少しました。建設産業機械用売上高は、中国及びマイニング市場の需要減少により、前期比大幅減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、4,261百万円減少し、56,639百万円となりました。

営業利益は、売上減少等により、前期比1,263百万円減少し、△603百万円となりました。

② 米国

自動車用売上高は、主要客先の販売増加等により、前期比増加しました。建設産業機械用売上高は、主要客先の販売減少より、前期比減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、為替の影響があり、前期比353百万円減少し、31,040百万円となりましたが、外貨ベースでは、前年並みとなりました。

営業利益は、関税引上げの影響によるコスト増加、スクラップ費用の増加等により、前期比566百万円減少し、△892百万円となりました。外貨ベースでは、177.3%の減益となりました。

③ 欧州

チェコにおいて自動車用売上高は、新規受注した機種 of 量産開始等が寄与したことにより、前期比増加しました。空調機器用売上高は、主要客先の取引終了により、前期比で大幅に減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前期比778百万円減少し、2,928百万円となりました。外貨ベースでは、20.9%の減少となりました。

営業利益は、スクラップ費用の減少等により、前期比280百万円改善し、△1,017百万円となりました。外貨ベースでは、20.4%の増益となりました。

④ アジア

自動車用売上高は、インドネシアにおいて受注機種の売上好調により前期比増加しましたが、タイにおいて受注が減少したこと等により、前期比減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前期比807百万円減少し、17,739百万円となりました。外貨ベースでは、8.8%の減少となりました。

営業利益は、前期比505百万円減少し、2,176百万円となりました。外貨ベースでは、22.7%の減益となりました。

⑤ 中国

自動車用売上高は、地場客先の販売が減少しましたが、日系客先の販売が増加したことにより、前期比増加となりました。建設産業機械用売上高は、主要客先の受注が減少したことにより、前期比減少しました。この結果、当該セグメントの売上高は、前期比577百万円増加し、21,211百万円となりました。外貨ベースでは、5.7%の増加となりました。

営業利益は、為替に影響により、前期比38百万円減少し、2,769百万円となりましたが、外貨ベースでは、1.5%の増益となりました。

(次期の見通し)

次期の見通しにつきましては、新型コロナウイルスのパンデミックに伴い、売上高が減少しており、今後の回復時期について予測が難しい状況にありますが、業績を予測するにあたり、2020年7月から2021年3月にかけて、徐々に回復していくものと想定いたしました。したがって、当社グループの2021年3月期の連結業績見通しにつきましては、売上高108,300百万円(前期比17.0%減)、営業利益300百万円(前期比89.4%減)、経常利益100百万円(前期比96.5%減)、親会社株主に帰属する当期純利益△1,400百万円(前期比197.6%減)と予想しております。

また、次期の利益配当につきましては、中間配当、期末配当金ともに、先行きの見通しが不透明であることから、未定とさせていただきます。

(2) 当期の財政状態概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の総資産は、投資有価証券の売却等により、前期末比4,436百万円減少し、88,493百万円となりました。

負債は、前連結会計年度末の休日影響等により買掛金が減少したこと等により、3,112百万円減少し、43,646百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が増加しましたが、自己株式の取得等により、1,323百万円減少し、44,846百万円となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの増減要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、仕入債務の減少等により、前期比5,465百万円減少し、3,093百万円プラスとなりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却等により、前期比4,608百万円減少し、1,778百万円マイナス、及び財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金が増加しましたが、自己株式の取得等により前期比1,429百万円減少し、1,357百万円マイナスとなりました。

その結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末比101百万円減少し、13,724百万円となりました。

2. 企業集団の状況

(1) 事業の内容

当社の企業集団は、当社及び連結子会社18社、関連会社2社より構成されており、各種熱交換器の製造・販売を主な事業としているほか、これらに附帯するサービス業務等を営んでおります。

なお、各報告セグメントの構成は以下のとおりとなっており、この報告セグメントは、4. 連結財務諸表及び主な注記（5）連結財務諸表に関する注記事項に掲げるセグメント情報の区分と同一です。

| 報告セグメント | 主要な会社 |
|---------|--|
| 日本 | 当社 |
| 米国 | T. RAD North America, Inc. Tripac International Inc. |
| 欧州 | T. RAD Czech s.r.o. TRM Corporation B.V. TRM LLC T. RAD Sales Europe GmbH |
| アジア | T. RAD (THAILAND) Co., Ltd. PT. T. RAD INDONESIA T. RAD (VIETNAM) CO., Ltd. TORC Co., Ltd. (注) 1 TATA TOYO RADIATOR Ltd. (注) 1 |
| 中国 | 東洋熱交換器（中山）有限公司 濟寧東洋熱交換器有限公司 東洋熱交換器（常熟）有限公司 東洋（常熟）熱交換器研发中心有限公司 青島東洋熱交換器有限公司 |
| その他（日本） | アスニ（株） 東和運輸（株） 東和興産（株） （株）ティラドコネクト |

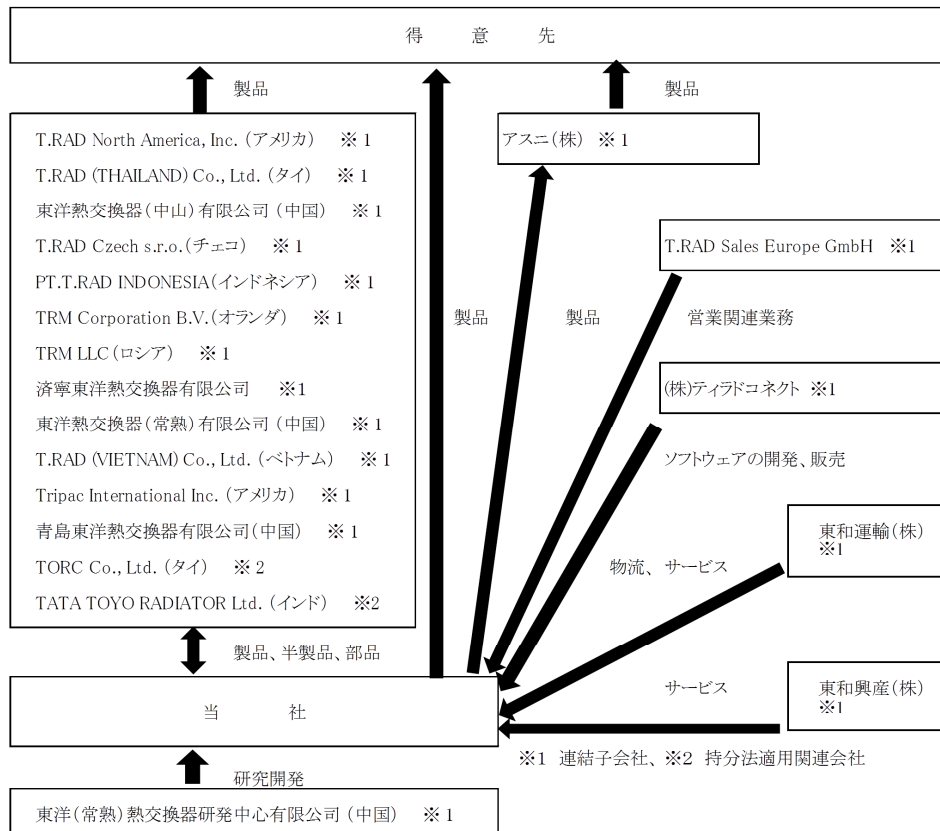
(注) 1. 持分法適用関連会社は、所在地の報告セグメントに含めて表示しております。

2. 2020年4月1日付で、アスニ株式会社及び東和興産株式会社は株式会社ティラドに吸収合併されました。

3. 2020年4月1日付で、東和運輸株式会社は社名を株式会社ティラドロジスティクスに変更しました。

[事業系統図]

以上の企業集団の状況について事業系統図を示すと、次のとおりであります。



(2) 関係会社の状況

| 名称 | 住所 | 資本金又は 出資金 | 主要な事業の内容 | 議決権の 所有割合 (%) | 関係内容 |
|---------------------------------------|---------------------------|-------------------|-------------------------|---------------------|------------------------------------|
| (連結子会社) | | | | | |
| T. RAD North America, Inc. (注2, 4) | 米国 ケンタッキー州 ホプキンスビル市 | 千米ドル 80,000 | 熱交換器の製造・販売 | 100.0 | 営業上の取引 役員の兼任あり 債務保証 |
| Tripac International Inc. | 米国 テキサス州 フォートワース市 | 千米ドル 4,166 | 熱交換器の製造・販売 | 95.3 (注1)(95.3) | 営業上の取引 |
| T. RAD Czech s. r. o. (注2) | チェコ ウンホスト市 | 千CZK 1,120,000 | 熱交換器の製造・販売 | 97.7 | 営業上の取引 役員の兼任あり 債務保証 資金の貸付 |
| TRM Corporation B.V. (注2) | オランダ アムステルダム市 | 千EUR 31,654 | 熱交換器の製造・販売 | 79.0 | TRM LLCの持株会社 |
| TRM LLC (注2) | ロシア ニジニノヴゴロド市 | 千RUB 1,422,188 | 熱交換器の製造・販売 | 79.0 (注1)(79.0) | 営業上の取引 債務保証 資金の貸付 |
| T. RAD (THAILAND) Co., Ltd. (注2) | タイ チャチェンサオ県 | 千THB 390,500 | 熱交換器の製造・販売 | 100.0 | 営業上の取引 役員の兼任あり |
| PT. T. RAD INDONESIA | インドネシア ジャワ島プカシ市 | 千米ドル 7,300 | 熱交換器の製造・販売 | 90.0 (注1)(26.3) | 営業上の取引 役員の兼任あり |
| T. RAD (VIETNAM) Co., Ltd. | ベトナム ハノイ市 | 千米ドル 6,300 | 熱交換器の製造・販売 | 100.0 | 営業上の取引 役員の兼任あり |
| 東洋熱交換器(中山)有限公司(注2) | 中国 広東省中山市 | 千元 107,601 | 熱交換器の製造・販売 | 90.0 | 営業上の取引 役員の兼任あり |
| 濟寧東洋熱交換器有限公司 | 中国 山東省濟寧市 | 千元 3,000 | 熱交換器の製造・販売 | 90.0 (注1)(90.0) | 営業上の取引 |
| 東洋熱交換器(常熟)有限公司(注2) | 中国 江蘇省常熟市 | 千米ドル 17,000 | 熱交換器の製造・販売 | 90.0 | 営業上の取引 役員の兼任あり |
| 東洋(常熟)熱交換器 研發中心有限公司 | 中国 江蘇省常熟市 | 千米ドル 2,700 | 熱交換器の開発 | 100.0 | 営業上の取引 研究開発拠点 |
| T. RAD Sales Europe GmbH | ドイツ シュトゥットガルト市 | ユーロ 25,000 | 欧州地区でのT. RADの 営業業務 | 100.0 | 営業上の取引 |
| 青島東洋熱交換器 有限公司 | 中国 山東省青島市 | 千元 61,339 | 熱交換器の製造・販売 | 51.0 | 営業上の取引 役員の兼任あり |
| アスニ(株) | 神奈川県秦野市 | 千円 15,325 | 熱交換器の販売 | 100.0 (注1)(50.0) | 営業上の取引 |
| 東和運輸(株) | 愛知県知多郡 東浦町 | 千円 48,900 | 貨物自動車運送 | 100.0 (注1)(13.0) | 営業上の取引 製品の輸送他 |
| 東和興産(株) | 愛知県名古屋 南区 | 千円 334,720 | 不動産管理業等 | 100.0 (注1)(7.3) | 営業上の取引 |
| (株)ティラドコネク ト | 東京都渋谷区 | 千円 50,000 | ソフトウェアの企画、 開発、製作、販売等 | 51.0 | 営業上の取引 役員の兼任あり |
| (持分法適用関連会社) | | | | | |
| TORC Co., Ltd. | タイ チャチェンサオ県 | 千THB 60,000 | 熱交換器の製造・販売 | 45.0 | 営業上の取引 |
| TATA TOYO RADIATOR Ltd. | インド プネ市 | 千INR 320,000 | 熱交換器の製造・販売 | 40.2 | 営業上の取引 |

(注)

- 「議決権の所有割合」欄の(内書)は間接所有であります。
- T. RAD North America, Inc.、T. RAD Czech s. r. o.、TRM Corporation B.V.、TRM LLC、T. RAD (THAILAND) Co., Ltd.、東洋熱交換器(中山)有限公司、東洋熱交換器(常熟)有限公司は特定子会社であります。
- 上記連結子会社18社及び関連会社2社は、有価証券届出書及び有価証券報告書を提出していません。
- 売上高(連結会社相互間の内部売上高を除く)の連結売上高に占める割合が、10%を超えておりますが、当該連結子会社の売上高は、セグメント情報の「米国」地区における売上高の100分の90を超えておりますので、主要な損益情報等の記載を省略しております。

3. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当社の連結財務諸表は、「連結財務諸表の用語、用式及び作成方法に関する規則（第7章及び第8章を除く）」（1976年大蔵省令第28号）に基づいて作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

4. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | ※ ₂ 13,894 | ※ ₂ 13,419 |
| 受取手形及び売掛金 | ※ ₃ 24,742 | ※ ₃ 22,274 |
| 電子記録債権 | ※ ₃ 2,589 | ※ ₃ 3,873 |
| 有価証券 | 399 | 499 |
| 商品及び製品 | 2,714 | 3,864 |
| 仕掛品 | 734 | 741 |
| 原材料及び貯蔵品 | 5,370 | 5,725 |
| その他 | 2,792 | 2,603 |
| 貸倒引当金 | △85 | △73 |
| 流動資産合計 | 53,152 | 52,927 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 20,500 | 21,254 |
| 減価償却累計額 | △14,111 | △14,753 |
| 建物及び構築物(純額) | 6,389 | 6,501 |
| 機械装置及び運搬具 | 50,264 | 52,014 |
| 減価償却累計額 | △35,025 | △36,326 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 15,239 | 15,687 |
| 土地 | 2,335 | 2,374 |
| リース資産 | 250 | 757 |
| 減価償却累計額 | △147 | △230 |
| リース資産(純額) | 102 | 526 |
| 建設仮勘定 | 3,457 | 4,104 |
| その他 | 28,585 | 29,905 |
| 減価償却累計額 | △26,467 | △27,774 |
| その他(純額) | 2,117 | 2,131 |
| 有形固定資産合計 | 29,641 | 31,326 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 228 | 111 |
| その他 | 1,255 | 1,173 |
| 無形固定資産合計 | 1,484 | 1,284 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | ※ ₁ 7,668 | ※ ₁ 2,206 |
| 退職給付に係る資産 | 233 | - |
| 繰延税金資産 | 63 | 78 |
| その他 | 704 | 681 |
| 貸倒引当金 | △19 | △13 |
| 投資その他の資産合計 | 8,650 | 2,953 |
| 固定資産合計 | 39,776 | 35,565 |
| 資産合計 | 92,929 | 88,493 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 14,280 | 12,149 |
| 電子記録債務 | ※3 5,340 | ※3 3,414 |
| 短期借入金 | 8,061 | 6,205 |
| リース債務 | 414 | 611 |
| 未払法人税等 | 658 | 791 |
| 未払費用 | 2,797 | 2,779 |
| 賞与引当金 | 1,390 | 1,282 |
| 役員賞与引当金 | 84 | 43 |
| 製品保証引当金 | 235 | 181 |
| 株主優待引当金 | 48 | 39 |
| 受注損失引当金 | - | 92 |
| 営業外電子記録債務 | ※3 729 | ※3 384 |
| 資産除去債務 | 116 | 200 |
| その他 | 1,895 | 1,495 |
| 流動負債合計 | 36,053 | 29,671 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 8,368 | 10,039 |
| リース債務 | 777 | 2,350 |
| 繰延税金負債 | 1,324 | 940 |
| 役員退職慰労引当金 | 5 | 4 |
| 退職給付に係る負債 | 95 | 410 |
| 資産除去債務 | 90 | 91 |
| その他 | 43 | 138 |
| 固定負債合計 | 10,705 | 13,974 |
| 負債合計 | 46,759 | 43,646 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 8,545 | 8,545 |
| 資本剰余金 | 7,551 | 7,496 |
| 利益剰余金 | 28,315 | 29,065 |
| 自己株式 | △901 | △2,257 |
| 株主資本合計 | 43,512 | 42,850 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 456 | △6 |
| 為替換算調整勘定 | △381 | △405 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 485 | 152 |
| その他の包括利益累計額合計 | 559 | △259 |
| 非支配株主持分 | 2,098 | 2,256 |
| 純資産合計 | 46,170 | 44,846 |
| 負債純資産合計 | 92,929 | 88,493 |

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 136,125 | 130,524 |
| 売上原価 | # 1, # 7 120,302 | # 1, # 7 117,051 |
| 売上総利益 | 15,822 | 13,472 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 荷造及び発送費 | 1,749 | 1,550 |
| 製品保証引当金繰入額 | 162 | 164 |
| 役員報酬 | 212 | 225 |
| 給料及び手当 | 2,153 | 2,377 |
| 賞与引当金繰入額 | 302 | 331 |
| 役員賞与引当金繰入額 | 84 | 43 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 1 | 2 |
| 退職給付費用 | 65 | 96 |
| 福利厚生費 | 1,080 | 1,259 |
| 減価償却費 | 356 | 441 |
| 賃借料 | 448 | 395 |
| 旅費交通費及び通信費 | 612 | 617 |
| 研究開発費 | # 1 1,417 | # 1 1,247 |
| 交際費 | 109 | 90 |
| 株主優待引当金繰入額 | 22 | 29 |
| 貸倒引当金繰入額 | 2 | 0 |
| 受注損失引当金繰入額 | - | 92 |
| 支払手数料 | 463 | 423 |
| 雑費 | 1,326 | 1,240 |
| のれん償却額 | 158 | - |
| 販売費及び一般管理費合計 | 10,730 | 10,629 |
| 営業利益 | 5,092 | 2,843 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 153 | 172 |
| 受取配当金 | 185 | 103 |
| 持分法による投資利益 | 196 | - |
| その他 | 331 | 295 |
| 営業外収益合計 | 865 | 571 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 248 | 300 |
| 為替差損 | 105 | 145 |
| 持分法による投資損失 | - | 52 |
| その他 | 31 | 33 |
| 営業外費用合計 | 386 | 532 |
| 経常利益 | 5,572 | 2,883 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|-----------------|--|--|
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | # 2 171 | # 2 74 |
| 投資有価証券売却益 | - | 1,498 |
| 事業譲渡益 | - | 64 |
| 特別利益合計 | 171 | 1,637 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | # 3 90 | # 3 251 |
| 固定資産売却損 | # 4 99 | # 4 12 |
| 投資有価証券売却損 | - | 382 |
| 減損損失 | # 5 1,418 | # 5 102 |
| ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額 | 11 | 0 |
| 課徴金等 | # 6 292 | # 6 24 |
| 特別損失合計 | 1,912 | 773 |
| 税金等調整前当期純利益 | 3,830 | 3,747 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,690 | 2,025 |
| 法人税等調整額 | 195 | △55 |
| 法人税等合計 | 1,885 | 1,969 |
| 当期純利益 | 1,945 | 1,777 |
| 非支配株主に帰属する当期純利益 | 209 | 341 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1,735 | 1,435 |

(連結包括利益計算書)

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 当期純利益 | 1,945 | 1,777 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △591 | △462 |
| 為替換算調整勘定 | △1,138 | △55 |
| 退職給付に係る調整額 | △190 | △333 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | △32 | △14 |
| その他の包括利益合計 | △1,953 | △866 |
| 包括利益 | △8 | 910 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る包括利益 | △108 | 615 |
| 非支配株主に係る包括利益 | 100 | 294 |

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|----------------------|-------|-------|--------|------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 8,545 | 7,434 | 27,376 | △899 | 42,457 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △795 | | △795 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 1,735 | | 1,735 |
| 自己株式の取得 | | | | △1 | △1 |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | 116 | | | 116 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | － | 116 | 939 | △1 | 1,054 |
| 当期末残高 | 8,545 | 7,551 | 28,315 | △901 | 43,512 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|----------------------|--------------|----------|--------------|---------------|---------|--------|
| | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 1,047 | 679 | 677 | 2,404 | 1,777 | 46,639 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △795 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | 1,735 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △1 |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | | | | | 116 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △591 | △1,061 | △191 | △1,844 | 320 | △1,524 |
| 当期変動額合計 | △591 | △1,061 | △191 | △1,844 | 320 | △469 |
| 当期末残高 | 456 | △381 | 485 | 559 | 2,098 | 46,170 |

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | |
|----------------------|-------|-------|--------|--------|--------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | 利益剰余金 | 自己株式 | 株主資本合計 |
| 当期首残高 | 8,545 | 7,551 | 28,315 | △901 | 43,512 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | △685 | | △685 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | 1,435 | | 1,435 |
| 自己株式の取得 | | | | △1,356 | △1,356 |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | △54 | | | △54 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | △54 | 749 | △1,356 | △661 |
| 当期末残高 | 8,545 | 7,496 | 29,065 | △2,257 | 42,850 |

| | その他の包括利益累計額 | | | | 非支配株主持分 | 純資産合計 |
|----------------------|--------------|----------|--------------|---------------|---------|--------|
| | その他有価証券評価差額金 | 為替換算調整勘定 | 退職給付に係る調整累計額 | その他の包括利益累計額合計 | | |
| 当期首残高 | 456 | △381 | 485 | 559 | 2,098 | 46,170 |
| 当期変動額 | | | | | | |
| 剰余金の配当 | | | | | | △685 |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 | | | | | | 1,435 |
| 自己株式の取得 | | | | | | △1,356 |
| 非支配株主との取引に係る親会社の持分変動 | | | | | | △54 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | △462 | △24 | △333 | △819 | 158 | △662 |
| 当期変動額合計 | △462 | △24 | △333 | △819 | 158 | △1,323 |
| 当期末残高 | △6 | △405 | 152 | △259 | 2,256 | 44,846 |

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|-------------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前当期純利益 | 3,830 | 3,747 |
| 減価償却費 | 6,339 | 6,240 |
| 減損損失 | 1,418 | 102 |
| 退職給付費用 | △103 | △37 |
| 退職給付に係る負債の増減額(△は減少) | 67 | 101 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(△は減少) | 1 | △1 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 14 | △16 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △76 | △108 |
| 役員賞与引当金の増減額(△は減少) | △12 | △40 |
| 製品保証引当金の増減額(△は減少) | 41 | △50 |
| 株主優待引当金の増減額(△は減少) | △14 | △9 |
| 固定資産除却損 | 90 | 251 |
| 固定資産売却損益(△は益) | △71 | △62 |
| 有価証券売却損益(△は益) | - | △1,116 |
| 課徴金等 | 292 | 24 |
| 受取利息及び受取配当金 | △338 | △276 |
| 支払利息 | 248 | 300 |
| 為替差損益(△は益) | 46 | 31 |
| 持分法による投資損益(△は益) | △196 | 52 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △408 | 1,188 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △791 | △1,552 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 1,333 | △3,973 |
| 投資事業組合運用損益(△は益) | - | △5 |
| その他の流動資産の増減額(△は増加) | △494 | △188 |
| その他の流動負債の増減額(△は減少) | △511 | 330 |
| その他 | 37 | 81 |
| 小計 | 10,743 | 5,012 |
| 利息及び配当金の受取額 | 432 | 445 |
| 利息の支払額 | △248 | △299 |
| 法人税等の支払額 | △1,622 | △1,805 |
| 課徴金等の支払額 | △746 | △260 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 8,558 | 3,093 |

(単位:百万円)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|----------------------------|--|--|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の払戻による収入 | 169 | 294 |
| 定期預金の預入による支出 | △95 | △30 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △6,774 | △7,696 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 717 | 80 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △428 | △304 |
| 投資有価証券の取得による支出 | - | △0 |
| 投資有価証券の売却による収入 | - | 5,835 |
| その他 | 25 | 41 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △6,387 | △1,778 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 759 | △375 |
| 長期借入れによる収入 | 2,233 | 2,661 |
| 長期借入金の返済による支出 | △2,533 | △2,395 |
| 非支配株主からの払込みによる収入 | 51 | - |
| 自己株式の取得による支出 | △1 | △1,356 |
| 配当金の支払額 | △795 | △685 |
| 非支配株主への配当金の支払額 | △102 | △385 |
| 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入 | 411 | - |
| 連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出 | △33 | - |
| その他 | 82 | 1,180 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 71 | △1,357 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △382 | △58 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 1,860 | △101 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 11,965 | 13,826 |
| 現金及び現金同等物の期末残高 | *1 13,826 | *1 13,724 |

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年6月18日開催の取締役会決議に基づき、自己株式373,500株の取得、2019年8月2日開催の取締役会決議に基づき、自己株式282,800株の取得、及び2019年8月22日開催の取締役会決議に基づき、自己株式103,500株の取得を行いました。この結果、当連結会計年度末において自己株式が1,356百万円増加し、当連結会計年度末において自己株式が2,257百万円となっております。

(会計方針の変更)

国際財務報告基準(IFRS)を適用する在外連結子会社において、IFRS第16号「リース」(2016年1月13日。以下、「IFRS第16号」という。)を、当連結会計年度の期首から適用しております。これにより、借手は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。IFRS第16号の適用については、経過的な取り扱いに従っており、本基準の適用による累積的影響額を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当連結会計年度末のリース資産が471百万円増加し、流動負債のリース債務が109百万円及び固定負債のリース債務が371百万円増加しております。当連結会計年度の損益に与える影響は軽微であります。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 18社

主要な連結子会社の名称

「2. 企業集団の状況(2) 関係会社の状況」に記載しているため省略しております。

2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法適用の関連会社数 2社

主要な会社名

TORC Co., Ltd.

TATA TOYO RADIATOR Ltd.

(2) 持分法の適用会社のうち、決算日が連結決算日と異なる会社については、各社の事業年度にかかわる財務諸表を使用しております。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうち、在外連結子会社14社及び(株)ティラドコネクトの決算日は12月31日であります。

連結財務諸表の作成にあたっては同日現在の財務諸表を使用しております。ただし、連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

なお、連結子会社のうち、アスニ(株)、東和運輸(株)及び東和興産(株)の決算日は、連結会計年度の3月31日と一致しております。

4. 会計方針に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

① 有価証券

その他有価証券

時価のあるもの

決算期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は、全部純資産直入法により処理し、売却原価は総平均法により算定)

時価のないもの

総平均法による原価法

② デリバティブ

時価法を採用しております。

③ たな卸資産

主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)を、また、在外連結子会社は主として先入先出法による低価法によっております。

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

① 有形固定資産(リース資産を除く)

主として定率法によっております。

なお、主な耐用年数については次の通りであります。

建物及び構築物 3～60年

機械装置及び運搬具 2～17年

また、取得価額10万円以上20万円未満の少額減価償却資産については、法人税法の規定に基づき3年間で均等償却する方法を採用しております。

在外連結子会社は主として定額法によっております。

② 無形固定資産(リース資産を除く)

当社及び連結子会社は定額法を採用しております。なお、ソフトウェア(自社利用分)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

③ リース資産

リース期間を耐用年数として、残存価額を零とする定額法を採用しております。

- (3) 引当金の計上基準
- ① 貸倒引当金
売掛債権及びその他の債権について貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。
 - ② 賞与引当金
従業員賞与に充てるため、支給見込額を計上しております。
 - ③ 役員賞与引当金
役員に対して支給する賞与に備えて、支給見込額のうち、当連結会計年度に負担すべき額を計上しております。
 - ④ 製品保証引当金
製品のアフターサービスに対する支出に備えるため、過去の実績を基礎にして発生見込額を計上しております。
 - ⑤ 株主優待引当金
株主優待制度に伴う支出に備えるため、過去の使用実績率等に基づき、発生見込額を計上しております。
 - ⑥ 役員退職慰労引当金
一部の連結子会社は、取締役の退職慰労金の支出に備えて、主として内規に基づく期末要支給額を残高基準として計上しております。
 - ⑦ 受注損失引当金
受注契約に係る将来の損失の発生に備えるため、当連結会計年度末における受注契約に係る損失見込み額を計上しております。
- (4) 退職給付に係る会計処理の方法
- ① 退職給付見込額の期間帰属方法
退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、ポイント基準によっております。
 - ② 数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法
過去勤務費用については、その発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(15年)による定額法により費用処理しております。
数理計算上の差異については、各連結会計年度の発生時における従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(15年)による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理しております。
 - ③ 未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の会計処理方法
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用については、税効果を調整の上、純資産の部におけるその他の包括利益累計額の退職給付に係る調整累計額に計上しております。
- (5) 重要なヘッジ会計の方法
- ① ヘッジ会計の方法
繰延ヘッジ処理により会計処理を行っております。なお、親会社においては、為替予約の付されている外貨建金銭債権については振当処理を行っております。また、金利スワップについて特例処理の条件を充たしている場合には特例処理を採用しております。
 - ② ヘッジ手段とヘッジ対象
ヘッジ手段：為替予約、ヘッジ対象：外貨建売掛金
ヘッジ手段：金利スワップ取引、ヘッジ対象：借入金
 - ③ ヘッジ方針
主として親会社は、外貨建取引の為替相場の変動リスクを軽減する目的で為替予約取引を行っております。また、借入金に係る支払金利の変動リスクを抑制するために、金利スワップ取引を利用しております。
 - ④ ヘッジの有効性評価の方法
為替予約取引について、通貨種別・期日・金額の同一性を確認することにより、行っております。
金利スワップ取引については、特例処理の要件を満たしているため有効性の評価を省略しております。
- (6) のれんの償却に関する事項
のれんの償却については、その効果の発現する期間を合理的に見積り、当該期間において均等償却しております。
- (7) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲
手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヶ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。
- (8) その他連結財務諸表作成のための重要な事項
- ① 消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。
 - ② 連結納税制度の適用
当社及び国内連結子会社は、連結納税制度を適用しております。

(連結貸借対照表関係)

※1 非連結子会社及び関連会社に対するものは、次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|------------|-------------------------|-------------------------|
| 投資有価証券(株式) | 2,240百万円 | 2,154百万円 |

※2 担保資産及び担保付債務

担保に供している資産は、次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|--------|-------------------------|-------------------------|
| 現金及び預金 | 283百万円 | 179百万円 |

担保付債務は、次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|------|-------------------------|-------------------------|
| 支払手形 | 283百万円 | 179百万円 |

※3 連結会計年度末日満期手形、電子記録債権及び電子記録債務

連結会計年度末日満期手形、電子記録債権及び電子記録債務の会計処理については、手形交換日又は決済日をもって決済処理をしております。なお、前連結会計年度の末日が金融機関の休日であったため、次の期末日満期手形、電子記録債権及び電子記録債務が前連結会計年度の期末残高に含まれております。

| | 前連結会計年度 (2019年3月31日) | 当連結会計年度 (2020年3月31日) |
|-----------|-------------------------|-------------------------|
| 受取手形 | 27百万円 | —百万円 |
| 電子記録債権 | 240 | — |
| 電子記録債務 | 1,295 | — |
| 営業外電子記録債務 | 180 | — |

(連結損益計算書関係)

1 一般管理費及び売上原価に含まれる研究開発費の総額

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|--|--|--|
| | 3,049百万円 | 2,864百万円 |

2 固定資産売却益の内容は次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|-----------|--|--|
| 建物及び構築物 | 0百万円 | －百万円 |
| 機械装置及び運搬具 | 27 | 25 |
| 土地 | 122 | 13 |
| 建設仮勘定 | 0 | － |
| その他 | 19 | 35 |
| 計 | 171 | 74 |

3 固定資産除却損の内容は次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|-----------|--|--|
| 建物及び構築物 | 27百万円 | 28百万円 |
| 機械装置及び運搬具 | 43 | 85 |
| ソフトウェア | 5 | 127 |
| 建設仮勘定 | 7 | － |
| 無形固定資産その他 | － | 0 |
| その他 | 7 | 8 |
| 計 | 90 | 251 |

4 固定資産売却損の内容は次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|-----------|--|--|
| 機械装置及び運搬具 | 91百万円 | 12百万円 |
| その他 | 8 | 0 |
| 計 | 99 | 12 |

#5 減損損失

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上いたしました。

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

| 場所 | 用途 | 種類 | 減損損失 (百万円) |
|----------------------------------|------------|-----------|---------------|
| チェコ ウンホスト市 T.RAD Czech s.r.o. | 熱交換器製造販売事業 | 機械装置及び運搬具 | 1,226 |
| 中国 山東省青島市 青島東洋熱交換器有限公司 | 熱交換器製造販売事業 | のれん | 192 |
| | | 合計 | 1,418 |

資産のグルーピングに関しては、会社別・事業別など管理会計上の区分を考慮して決定しております。

当該グルーピングに基づき、減損会計の手続きを行った結果、上記の有形固定資産について、収益性の低下により投資額の回収が見込めなくなったため、帳簿価格を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。

なお、当資産グループの回収可能価額は、使用価値により測定しており、T.RAD Czechs.r.o.においては、将来キャッシュ・フローを10%で割り引いて算定しております。

のれんに関しては、連結子会社である青島東洋熱交換器有限公司において、当社持分の一部売却と株式取得時に想定した収益が見込めなくなったため、のれんの未償却残高192百万円を減損損失として計上しております。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

| 場所 | 用途 | 種類 | 減損損失 (百万円) |
|----------------------------------|------------|-----------|---------------|
| 愛知県 名古屋市 当社 技術本部 | 遊休資産 | 建物 | 1 |
| チェコ ウンホスト市 T.RAD Czech s.r.o. | 熱交換器製造販売事業 | 機械装置及び運搬具 | 41 |
| | | 工具器具及び備品 | 59 |
| | | 小計 | 101 |
| | | 合計 | 102 |

資産のグルーピングに関しては、会社別・事業別など管理会計上の区分を考慮して決定しております。

当該グルーピングに基づき、減損会計の手続きを行った結果、遊休資産につきましては、将来の使用見込のない遊休資産について帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。なお、当該資産グループの回収可能価額は、備忘価額により評価しております。

熱交換器製造販売事業につきましては、上記の有形固定資産について、収益性の低下により投資額の回収が見込めなくなったため、帳簿価格を回収可能額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に計上いたしました。

なお、当資産グループの回収可能価額は、使用価値により測定しており、T.RAD Czechs.r.o.においては、将来キャッシュ・フローを10%で割り引いて算定しております。

#6 課徴金等の内容は次のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|---------|--|--|
| 調査関係費用等 | 292百万円 | 24百万円 |

自動車部品(ラジエータ他)の販売に関し、独占禁止法関連の当局による調査及び、それに関する訴訟等が進行しており、前連結会計年度及び当連結会計年度におきましては、当該調査関係費用及び、一部顧客に対する和解金を特別損失として計上しております。

#7 期末たな卸高は収益性の低下に伴う簿価切下後の金額であり、次のたな卸資産評価損益(△は益)が売上原価に含まれております。

| 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|--|--|
| 115百万円 | △29百万円 |

(連結株主資本等変動計算書関係)

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

| | 当連結会計年度 期首株式数 (千株) | 当連結会計年度 増加株式数 (千株) | 当連結会計年度 減少株式数 (千株) | 当連結会計年度末 株式数 (千株) |
|----------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|-------------------------|
| 発行済株式 | | | | |
| 普通株式 | 8,344 | — | — | 8,344 |
| 合計 | 8,344 | — | — | 8,344 |
| 自己株式 | | | | |
| 普通株式 (注) | 384 | 0 | — | 384 |
| 合計 | 384 | 0 | — | 384 |

(注) 普通株式の自己株式の株式数の増加0千株は、単元未満株式の買取による増加0千株によるものであります。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり 配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-----------------|---------------------|------------|------------|
| 2018年6月27日 定時株主総会 | 普通株式 | 477 | 60 | 2018年3月31日 | 2018年6月28日 |
| 2018年11月5日 取締役会 | 普通株式 | 318 | 40 | 2018年9月30日 | 2018年12月1日 |

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 配当の原資 | 1株当たり 配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-----------------|-------|---------------------|------------|------------|
| 2019年6月26日 定時株主総会 | 普通株式 | 397 | 利益剰余金 | 50 | 2019年3月31日 | 2019年6月27日 |

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 発行済株式の種類及び総数並びに自己株式の種類及び株式数に関する事項

| | 当連結会計年度 期首株式数 (千株) | 当連結会計年度 増加株式数 (千株) | 当連結会計年度 減少株式数 (千株) | 当連結会計年度末 株式数 (千株) |
|----------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|-------------------------|
| 発行済株式 | | | | |
| 普通株式 | 8,344 | — | — | 8,344 |
| 合計 | 8,344 | — | — | 8,344 |
| 自己株式 | | | | |
| 普通株式 (注) | 384 | 760 | — | 1,145 |
| 合計 | 384 | 760 | — | 1,145 |

(注) 普通株式の自己株式の株式数の増加760千株は、取締役会決議による自己株式の取得による増加759千株、単元未満株式の買取による増加0千株によるものであります。

当社は、2019年6月18日開催の取締役会決議に基づき、自己株式373,500株の取得、2019年8月2日開催の取締役会決議に基づき、自己株式282,800株の取得、及び2019年8月22日開催の取締役会決議に基づき、自己株式103,500株の取得を行いました。この結果、当連結会計年度末において自己株式が1,356百万円増加し、当連結会計年度末において自己株式が2,257百万円となっております。

2. 新株予約権及び自己新株予約権に関する事項

該当事項はありません。

3. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 1株当たり 配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-----------------|---------------------|------------|-------------|
| 2019年6月26日 定時株主総会 | 普通株式 | 397 | 50 | 2019年3月31日 | 2019年6月27日 |
| 2019年11月5日 取締役会 | 普通株式 | 287 | 40 | 2019年9月30日 | 2019年11月29日 |

(2) 基準日が当連結会計年度に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌連結会計年度となるもの

| (決議) | 株式の種類 | 配当金の総額 (百万円) | 配当の原資 | 1株当たり 配当額 (円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-----------------|-------|---------------------|------------|------------|
| 2020年6月25日 定時株主総会 | 普通株式 | 359 | 利益剰余金 | 50 | 2020年3月31日 | 2020年6月26日 |

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

* 1 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|------------------|--|--|
| 現金及び預金 | 13,894百万円 | 13,419百万円 |
| 有価証券 | 399 | 499 |
| 預入期間が3か月を超える定期預金 | △467 | △194 |
| 現金及び現金同等物 | 13,826 | 13,724 |

(追加情報)

新型コロナウイルスの感染拡大は、経済や企業活動に広範な影響を与える事象であり、主な得意先である自動車メーカー各社は稼働調整等を行っています。しかし、それらが当社グループに及ぼす影響および当感染症の収束時期を合理的に予測することは現時点では困難であります。よって、外部の情報源に基づく情報等から、翌連結会計年度(2021年3月期)の一定期間にわたり当感染症の影響が継続するという一定の仮定に基づいて、当連結会計年度(2020年3月期)の会計上の見積りを行っております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役と執行役員で構成する経営戦略会議が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、自動車用をはじめとする各種熱交換器等を生産・販売しており、国内においては当社が、海外においては米国、欧州(チェコ・ロシア・ドイツ)、アジア(タイ・インドネシア・ベトナム)、中国の各地域の現地法人がそれぞれ担当しております。現地法人はそれぞれ独立した経営単位であり、各地域において販売する製品を中心に生産し事業活動を展開しております。

したがって、当社は、生産・販売体制を基礎とした当社・現地法人のセグメントから構成されており、「日本」、「米国」、「欧州」、「アジア」及び「中国」の5つを報告セグメントとしております。

各報告セグメントでは、自動車用熱交換器等のほか、建設産業機械用熱交換器、空調機器用熱交換器及びその他の製品を生産・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と同一であります。

報告セグメントの売上高は、生産地別の数値であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部売上又は振替高は独立企業間価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度(自2018年4月1日至2019年3月31日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注) | 合計 |
|------------------------|---------|--------|--------|--------|--------|---------|------------|---------|
| | 日本 | 米国 | 欧州 | アジア | 中国 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 60,901 | 31,394 | 3,707 | 18,547 | 20,633 | 135,183 | 941 | 136,125 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 5,893 | 177 | 479 | 74 | 1,851 | 8,476 | 3,347 | 11,824 |
| 計 | 66,794 | 31,571 | 4,186 | 18,621 | 22,484 | 143,660 | 4,289 | 147,949 |
| セグメント利益又は損 失(△) | 660 | △325 | △1,298 | 2,682 | 2,807 | 4,525 | 178 | 4,703 |
| セグメント資産 | 61,407 | 17,234 | 2,856 | 9,579 | 17,574 | 108,652 | 2,443 | 111,096 |
| その他の項目 | | | | | | | | |
| 減価償却費 | 3,319 | 1,167 | 275 | 961 | 607 | 6,330 | 111 | 6,441 |
| 持分法適用会社への 投資額 | 531 | - | - | - | - | 531 | - | 531 |
| 有形固定資産及び無 形固定資産の増加額 | 4,175 | 933 | 285 | 894 | 292 | 6,581 | 143 | 6,724 |

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送業などを営む国内子会社の事業活動を含んでおります。

当連結会計年度(自2019年4月1日至2020年3月31日)

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | | | | その他 (注) | 合計 |
|------------------------|---------|--------|--------|--------|--------|---------|------------|---------|
| | 日本 | 米国 | 欧州 | アジア | 中国 | 計 | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 56,639 | 31,040 | 2,928 | 17,739 | 21,211 | 129,559 | 964 | 130,524 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 6,844 | 145 | 405 | 66 | 1,677 | 9,139 | 3,184 | 12,324 |
| 計 | 63,484 | 31,186 | 3,333 | 17,806 | 22,888 | 138,699 | 4,149 | 142,848 |
| セグメント利益又は損 失(△) | △603 | △892 | △1,017 | 2,176 | 2,769 | 2,432 | 117 | 2,550 |
| セグメント資産 | 57,779 | 17,016 | 2,969 | 9,785 | 18,352 | 105,903 | 2,371 | 108,275 |
| その他の項目 | | | | | | | | |
| 減価償却費 | 3,220 | 1,210 | 144 | 971 | 677 | 6,225 | 112 | 6,338 |
| 持分法適用会社への 投資額 | 531 | - | - | - | - | 531 | - | 531 |
| 有形固定資産及び無 形固定資産の増加額 | 3,693 | 1,377 | 588 | 893 | 830 | 7,382 | 81 | 7,463 |

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、運送業などを営む国内子会社の事業活動を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

| 売上高 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|--------------|---------|---------|
| 報告セグメント計 | 143,660 | 138,699 |
| 「その他」の区分の売上高 | 4,289 | 4,149 |
| セグメント間取引消去 | △11,824 | △12,324 |
| 連結財務諸表の売上高 | 136,125 | 130,524 |

(単位:百万円)

| 利益 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|-------------|---------|---------|
| 報告セグメント計 | 4,525 | 2,432 |
| 「その他」の区分の利益 | 178 | 117 |
| セグメント間取引消去 | 388 | 293 |
| 連結財務諸表の営業利益 | 5,092 | 2,843 |

(単位:百万円)

| 資産 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
|-------------|---------|---------|
| 報告セグメント計 | 108,652 | 105,903 |
| 「その他」の区分の資産 | 2,443 | 2,371 |
| セグメント間取引消去 | △18,167 | △19,781 |
| 連結財務諸表の資産合計 | 92,929 | 88,493 |

(単位:百万円)

| その他の項目 | 報告セグメント計 | | その他 | | 調整額(注) | | 連結財務諸表計上額 | |
|--------------------|----------|---------|---------|---------|---------|---------|-----------|---------|
| | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 | 前連結会計年度 | 当連結会計年度 |
| 減価償却費 | 6,330 | 6,225 | 111 | 112 | △102 | △97 | 6,339 | 6,240 |
| 持分法適用会社への投資額 | 531 | 531 | — | — | 1,709 | 1,623 | 2,240 | 2,154 |
| 有形固定資産及び無形固定資産の増加額 | 6,581 | 7,382 | 143 | 81 | 585 | 17 | 7,310 | 7,481 |

(注) 調整額は以下の通りです。

- 減価償却費の調整額は、固定資産に係る未実現損益の消去によるものです。
- 持分法適用会社への投資額の調整額は、持分法投資損益等によるものです。
- 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、次のとおりです。

固定資産に係る未実現損益の消去 21百万円
 その他セグメント間の連結調整 △3百万円

(補足資料)
販売の状況(連結)

(単位:百万円)

| 営業年度 用途 | 前連結会計年度 (2018年4月1日 ~2019年3月31日) | | 当連結会計年度 (2019年4月1日 ~2020年3月31日) | | 差引 | |
|------------|---------------------------------------|--------|---------------------------------------|--------|--------|--------|
| | 金額 | 構成比(%) | 金額 | 構成比(%) | 金額 | 増減率(%) |
| 自動車用 | 97,771 | 71.8 | 98,377 | 75.4 | 605 | 0.6 |
| 建設産業機械用 | 30,342 | 22.3 | 26,147 | 20.0 | △4,195 | △13.8 |
| 空調機器用 | 4,602 | 3.4 | 3,158 | 2.4 | △1,444 | △31.4 |
| その他 | 3,408 | 2.5 | 2,841 | 2.2 | △567 | △16.6 |
| 合計 | 136,125 | 100.0 | 130,524 | 100.0 | △5,600 | △4.1 |

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(1株当たり情報)

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|------------|--|--|
| 1株当たり純資産額 | 5,537.37円 | 5,916.09円 |
| 1株当たり当期純利益 | 218.01円 | 194.28円 |

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化を有する潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| | 前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|---------------------------------|--|--|
| 1株当たり当期純利益 | | |
| 親会社株主に帰属する当期純利益 (百万円) | 1,735 | 1,435 |
| 普通株主に帰属しない金額(百万円) | — | — |
| 普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円) | 1,735 | 1,435 |
| 期中平均株式数(千株) | 7,959 | 7,390 |

(開示の省略)

連結包括利益計算書、リース取引、関連当事者情報、金融商品、有価証券、デリバティブ取引、退職給付、ストック・オプション等、税効果会計、資産除去債務、賃貸等不動産に関する注記事項については、決算短信における開示の必要性が大きくないと考えられるため開示を省略しております。

5. 個別財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位:百万円)

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2020年3月31日) |
|---------------|-----------------------|-----------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 4,045 | 4,248 |
| 受取手形 | 197 | 113 |
| 電子記録債権 | 2,589 | 3,873 |
| 売掛金 | 13,903 | 11,873 |
| 有価証券 | 399 | 499 |
| 商品及び製品 | 1,369 | 1,729 |
| 仕掛品 | 1,117 | 1,249 |
| 原材料及び貯蔵品 | 655 | 601 |
| 前払費用 | 105 | 125 |
| 関係会社短期貸付金 | 200 | - |
| 未収入金 | 2,138 | 2,131 |
| その他 | 2 | 2 |
| 貸倒引当金 | △0 | △0 |
| 流動資産合計 | 26,724 | 26,450 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物 | 11,876 | 12,314 |
| 減価償却累計額 | △9,305 | △9,501 |
| 建物(純額) | 2,570 | 2,813 |
| 構築物 | 1,462 | 1,489 |
| 減価償却累計額 | △1,225 | △1,257 |
| 構築物(純額) | 237 | 232 |
| 機械及び装置 | 24,468 | 25,813 |
| 減価償却累計額 | △18,233 | △18,972 |
| 機械及び装置(純額) | 6,234 | 6,841 |
| 車両運搬具 | 121 | 128 |
| 減価償却累計額 | △104 | △104 |
| 車両運搬具(純額) | 16 | 24 |
| 工具、器具及び備品 | 23,619 | 24,518 |
| 減価償却累計額 | △22,552 | △23,392 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 1,066 | 1,126 |
| 土地 | 1,228 | 1,251 |
| リース資産 | 63 | 48 |
| 減価償却累計額 | △52 | △44 |
| リース資産(純額) | 10 | 3 |
| 建設仮勘定 | 1,370 | 895 |
| その他(純額) | 2 | 0 |
| 有形固定資産合計 | 12,737 | 13,189 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 651 | 677 |
| その他 | 121 | 68 |
| 無形固定資産合計 | 772 | 746 |

(単位:百万円)

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2020年3月31日) |
|------------|-----------------------|-----------------------|
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 5,408 | 31 |
| 関係会社株式 | 6,517 | 7,603 |
| 関係会社出資金 | 6,121 | 7,636 |
| 長期前払費用 | 18 | 15 |
| 保険積立金 | 49 | 49 |
| 繰延税金資産 | 247 | 406 |
| その他 | 929 | 217 |
| 貸倒引当金 | △19 | △13 |
| 投資損失引当金 | △227 | - |
| 投資その他の資産合計 | 19,045 | 15,946 |
| 固定資産合計 | 32,555 | 29,882 |
| 資産合計 | 59,280 | 56,332 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 電子記録債務 | 5,340 | 3,414 |
| 買掛金 | 6,796 | 5,722 |
| 短期借入金 | 1,642 | 217 |
| リース債務 | 396 | 360 |
| 未払金 | 801 | 409 |
| 未払法人税等 | 145 | 354 |
| 未払消費税等 | 75 | 95 |
| 未払費用 | 1,473 | 1,313 |
| 前受金 | 93 | 384 |
| 預り金 | 160 | 67 |
| 賞与引当金 | 1,358 | 1,250 |
| 役員賞与引当金 | 84 | 43 |
| 製品保証引当金 | 29 | 28 |
| 株主優待引当金 | 48 | 39 |
| 営業外電子記録債務 | 729 | 384 |
| 資産除去債務 | 116 | 200 |
| その他 | 233 | 4 |
| 流動負債合計 | 19,527 | 14,292 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 7,362 | 9,745 |
| リース債務 | 743 | 422 |
| 退職給付引当金 | 464 | 460 |
| 資産除去債務 | 63 | 63 |
| その他 | 20 | 20 |
| 固定負債合計 | 8,654 | 10,712 |
| 負債合計 | 28,181 | 25,004 |

(単位:百万円)

| | 前事業年度 (2019年3月31日) | 当事業年度 (2020年3月31日) |
|--------------|-----------------------|-----------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 8,545 | 8,545 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 7,306 | 7,306 |
| その他資本剰余金 | 167 | 167 |
| 資本剰余金合計 | 7,473 | 7,473 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 1,097 | 1,097 |
| その他利益剰余金 | | |
| 配当準備積立金 | 500 | 500 |
| 固定資産圧縮積立金 | 101 | 98 |
| 別途積立金 | 8,130 | 8,130 |
| 繰越利益剰余金 | 5,694 | 7,746 |
| 利益剰余金合計 | 15,523 | 17,573 |
| 自己株式 | △901 | △2,257 |
| 株主資本合計 | 30,642 | 31,334 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 456 | △6 |
| 評価・換算差額等合計 | 456 | △6 |
| 純資産合計 | 31,098 | 31,328 |
| 負債純資産合計 | 59,280 | 56,332 |

(2) 損益計算書

(単位:百万円)

| | 前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|--------------|--|--|
| 売上高 | 66,794 | 63,484 |
| 売上原価 | | |
| 製品期首たな卸高 | 1,047 | 1,248 |
| 当期製品製造原価 | 54,087 | 52,558 |
| 当期製品仕入高 | 838 | 702 |
| 他勘定受入高 | 3,940 | 3,719 |
| 合計 | 59,914 | 58,228 |
| 製品他勘定振替高 | 234 | 166 |
| 製品期末たな卸高 | 1,248 | 1,616 |
| 製品売上原価 | 58,431 | 56,445 |
| 売上総利益 | 8,363 | 7,038 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 荷造及び発送費 | 2,506 | 2,438 |
| 広告宣伝費 | 43 | 42 |
| 製品保証引当金繰入額 | 23 | 12 |
| 役員報酬 | 186 | 199 |
| 給料及び手当 | 1,005 | 1,128 |
| 賞与引当金繰入額 | 301 | 299 |
| 役員賞与引当金繰入額 | 84 | 42 |
| 退職給付引当金繰入額 | 53 | 73 |
| 福利厚生費 | 421 | 489 |
| 減価償却費 | 185 | 232 |
| 修繕費 | 102 | 101 |
| 租税公課 | 80 | 161 |
| 賃借料 | 210 | 253 |
| 旅費交通費及び通信費 | 414 | 415 |
| 研究開発費 | 1,576 | 1,266 |
| 保険料 | 24 | 21 |
| 貸倒引当金繰入額 | △0 | △0 |
| 事務用品費 | 30 | 28 |
| 交際費 | 55 | 49 |
| 株主優待引当金繰入額 | 22 | 29 |
| 支払手数料 | 311 | 291 |
| 雑費 | 65 | 64 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 7,704 | 7,641 |
| 営業利益 | 658 | △602 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 6 | 3 |
| 有価証券利息 | 0 | 0 |
| 受取配当金 | 2,787 | 3,528 |
| 為替差益 | 9 | - |
| その他 | 103 | 72 |
| 営業外収益合計 | 2,907 | 3,605 |

(単位:百万円)

| | 前事業年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日) | 当事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日) |
|----------------|--|--|
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 39 | 43 |
| 為替差損 | - | 109 |
| その他 | 5 | 2 |
| 営業外費用合計 | 44 | 155 |
| 経常利益 | 3,522 | 2,847 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 5 | 50 |
| 投資有価証券売却益 | 234 | 1,498 |
| 投資損失引当金戻入額 | 112 | 227 |
| 特別利益合計 | 352 | 1,775 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | 65 | 241 |
| 減損損失 | - | 1 |
| 投資有価証券売却損 | - | 382 |
| 関係会社出資金評価損 | 2,448 | 481 |
| ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額 | 11 | 0 |
| 課徴金等 | 292 | 24 |
| 特別損失合計 | 2,817 | 1,132 |
| 税引前当期純利益 | 1,056 | 3,491 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 290 | 713 |
| 法人税等調整額 | 205 | 41 |
| 法人税等合計 | 495 | 755 |
| 当期純利益 | 560 | 2,735 |

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | | | | | | |
|---------------------|-------|-------|----------|---------|---------|-----------|-------|---------|-------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | | | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | | | 利益剰余金合計 |
| | | | | | 配当準備積立金 | 固定資産圧縮積立金 | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | | |
| 当期首残高 | 8,545 | 7,306 | 167 | 7,473 | 1,097 | 500 | 104 | 8,130 | 5,927 | 15,759 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | | |
| 固定資産圧縮積立金の取崩 | | | | | | | △3 | | 3 | - |
| 剰余金の配当 | | | | | | | | | △795 | △795 |
| 当期純利益 | | | | | | | | | 560 | 560 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | - | - | - | - | △3 | - | △232 | △235 |
| 当期末残高 | 8,545 | 7,306 | 167 | 7,473 | 1,097 | 500 | 101 | 8,130 | 5,694 | 15,523 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|---------------------|------|--------|--------------|------------|--------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券評価差額金 | 評価・換算差額等合計 | |
| 当期首残高 | △899 | 30,879 | 1,047 | 1,047 | 31,926 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 固定資産圧縮積立金の取崩 | | - | | | - |
| 剰余金の配当 | | △795 | | | △795 |
| 当期純利益 | | 560 | | | 560 |
| 自己株式の取得 | △1 | △1 | | | △1 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | △591 | △591 | △591 |
| 当期変動額合計 | △1 | △236 | △591 | △591 | △828 |
| 当期末残高 | △901 | 30,642 | 456 | 456 | 31,098 |

当事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

| | 株主資本 | | | | | | | | | |
|---------------------|-------|-------|----------|---------|-------|----------|-----------|-------|---------|---------|
| | 資本金 | 資本剰余金 | | | 利益剰余金 | | | | | |
| | | 資本準備金 | その他資本剰余金 | 資本剰余金合計 | 利益準備金 | その他利益剰余金 | | | | 利益剰余金合計 |
| | | | | | | 配当準備積立金 | 固定資産圧縮積立金 | 別途積立金 | 繰越利益剰余金 | |
| 当期首残高 | 8,545 | 7,306 | 167 | 7,473 | 1,097 | 500 | 101 | 8,130 | 5,694 | 15,523 |
| 当期変動額 | | | | | | | | | | |
| 固定資産圧縮積立金の取崩 | | | | | | | △2 | | 2 | |
| 剰余金の配当 | | | | | | | | | △685 | △685 |
| 当期純利益 | | | | | | | | | 2,735 | 2,735 |
| 自己株式の取得 | | | | | | | | | | |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | | | | | | | | |
| 当期変動額合計 | - | - | - | - | - | - | △2 | - | 2,052 | 2,049 |
| 当期末残高 | 8,545 | 7,306 | 167 | 7,473 | 1,097 | 500 | 98 | 8,130 | 7,746 | 17,573 |

| | 株主資本 | | 評価・換算差額等 | | 純資産合計 |
|---------------------|--------|--------|--------------|------------|--------|
| | 自己株式 | 株主資本合計 | その他有価証券評価差額金 | 評価・換算差額等合計 | |
| 当期首残高 | △901 | 30,642 | 456 | 456 | 31,098 |
| 当期変動額 | | | | | |
| 固定資産圧縮積立金の取崩 | | | | | |
| 剰余金の配当 | | △685 | | | △685 |
| 当期純利益 | | 2,735 | | | 2,735 |
| 自己株式の取得 | △1,356 | △1,356 | | | △1,356 |
| 株主資本以外の項目の当期変動額(純額) | | | △462 | △462 | △462 |
| 当期変動額合計 | △1,356 | 692 | △462 | △462 | 230 |
| 当期末残高 | △2,257 | 31,334 | △6 | △6 | 31,328 |

(4) 個別財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年6月18日開催の取締役会決議に基づき、自己株式373,500株の取得、2019年8月2日開催の取締役会決議に基づき、自己株式282,800株の取得、及び2019年8月22日開催の取締役会決議に基づき、自己株式103,500株の取得を行いました。この結果、当事業年度末において自己株式が1,356百万円増加し、当事業年度末において自己株式が2,257百万円となっております。

(追加情報)

新型コロナウイルスの感染拡大は、経済や企業活動に広範な影響を与える事象であり、主な得意先である自動車メーカー各社は稼働調整等を行っています。しかし、それらが当社に及ぼす影響および当感染症の収束時期を合理的に予測することは現時点では困難であります。よって、外部の情報源に基づく情報等から、翌事業年度(2021年3月期)の一定期間にわたり当感染症の影響が継続するという一定の仮定に基づいて、当事業年度(2020年3月期)の会計上の見積りを行っております。